

調査

事業所・企業統計調査 にご協力ください

10月1日、全国一斉に事業所・企業統計調査が行われます。

事業所・企業統計調査は、国や都道府県・市区町村が、地域開発計画や都市計画などこれからの行政を考えていくための基礎資料になります。

店舗や工場、会社などあらゆる種類の事業所が対象になります。

9月下旬から調査員が各事業所に調査票を配布します。時間はあまりおかけしませんので、もれなくご記入ください。

皆さんのご協力をお願いします。

■調査期日 10月1日

■問い合わせ先

役場まちづくり推進課統計係

(☎27-2321内線303)

交付

高齢者町外バス券を 交付します

町では、町内に住所を有し、かつ居住している満70歳以上の方に、「あつまバス町外路線の無料券」を交付していましたが、10月1日からの町外バス券については、利用する方の介護保険料段階を基準に「無料券」と「半額助成券」を交付することになりました。

■町外バス券交付対象

平成18年度の介護保険料段階が、
・「第1段階」から「第3段階」の方
↓「無料券」
・「第4段階」から「第6段階」の方
↓「半額助成券」

■利用できる回数

各バス券 月3往復分

■利用方法

共通の証明証として「厚真町循環福祉バス等利用証明証」とそれぞれのバス券（「高齢者無料バス券」・「高齢者バス半額助成券」）が必要。また、半額助成券を利用する場合は、利用運賃の半額の支払いが必要です。

■申し込み期間と交付場所

9月25日から後期分(10月から3月まで)の町外バス券を、役場保健福祉課(総合ケアセンターゆくり内)と上厚真支所で交付します。

■問い合わせ先

役場保健福祉課高齢者福祉係

(☎27-2321内線104)

助成

通院交通費を 助成しています

町では、じん臓機能障害者と特定疾患患者、在宅精神障害回復者の方々に対し、通院などに要した交通費を助成しています。

該当する方は、役場保健福祉課または役場上厚真支所に申し込んでください。

■申し込み時期

交通費の助成については、上期と下期の2回に分けて受け付けをしています。

今回は、上期(平成18年3月から8月までに通院された分)を受け付けます。

■申し込み期限

10月2日(月)

■問い合わせ先

役場保健福祉課福祉係

(総合ケアセンター「ゆくり」内、
☎26-7871内線103)

■助成の内容

〔じん臓機能障害や特定疾患のある方〕

▽対象者

町内に住所があり、かつ居住されている方で、次のいずれかに該当し、その治療のために通院する場合。

①じん臓機能障害で、人工透析療法を受けている方。

②特定疾患患者として、北海道知事の認定を受けている方。

③前記①、②に該当する方で、満12歳未満、および特に通院に介護が必要と認められる方については、介護者(1人)についても助成対象になります。

▽助成費

道内(町内を除きます)の医療機関への通院交通費で、鉄道の普通旅客運賃、路線バス等によって算出された額。

ただし、他の制度によって助成

を受けた場合は、その差額になります。また、厚真町人工透析患者等送迎サービスを受けた分は、助成の対象となりませんのでご注意ください。

▽申し込みに必要なもの

通院証明書(用紙は役場保健福祉課または役場上厚真支所にあります)、印鑑、特定疾患医療受給者証

〔在宅精神障害回復者の方〕

▽対象者

町内に住所があり、かつ居住されている方で、北海道知事から障害者手帳の交付を受けている方。

○助成費

道内の医療機関への通院および厚真町近郊の作業所等への通所等に要した交通費で、鉄道の普通旅客運賃、路線バス等によって算出された額。

ただし、他の制度によって助成を受けた場合は、その差額になります。

▽申し込みに必要なもの

通院証明書(用紙は役場保健福祉課または役場上厚真支所にあります)、印鑑、障害者手帳

交流

中国の家庭料理を 一緒に作りませんか

町国際交流協会では、異文化交流事業を行います。

本年度は、中国天津市出身で4

年前から上厚真にお住まいの山田恵子さんが、中国の食文化を紹介しながら、皆さんと一緒に家庭料理をつくりまします。

ぜひご参加ください。

■日時

9月29日(金) 午前10時から約2時間程度

■場所

総合ケアセンターゆくり調理実習室

■予定している料理

餃子(皮づくりから)、青椒肉絲、中華サラダなど

■参加にあたって

参加は無料で、男女は問いませんが、食材を準備する都合がありますので、申し込みが必要です。

■申し込み期限・人数

9月20日(水)・20人程度

■申し込み・問い合わせ先

町国際交流協会事務局

(役場まちづくり推進課内、☎27-2321内線322)

変更

平成18年5月号の20thに掲載しました、苫小牧保健所が行う各種健康相談の一部が変更になりましたので、お知らせします。
こころの健康相談の定期相談における、精神保健相談と思春期精神保健相談で、精神科医師が相談に応じるが、両相談とも専門職員(精神科医師・保健師)が相談に応じるに変更します。

厚真高校から 廃品回収のお礼

お礼

7月8日に実施しました「平成18年度学校祭に関わる廃品回収」

では、町民の皆さんにたくさんのご協力をいただき、25,912円の収益を上げることができました。おかげさまで学校祭を盛大に行うことができ、職員、生徒一同心から感謝申し上げます。

今後とも本校教育活動の推進につきましても、一層のご理解とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。お礼といたします。

北海道厚真高等学校長 永田敏夫
同 PTA会長 石井 勉
同 生徒会長 木戸厚貴

35cm未満のマツカワは リリースを

保護

現在、カレイの一種であるマツカワ（別名タンタカ、タカノハ）の天然魚は少なく、ほとんどが人が育てて海へ放流した魚です。海に放流されたマツカワは、2歳の冬には約40cmと数年で大きく成長します。

函館市恵山岬からえりも町までの渡島、胆振、日高支庁の太平洋沿岸では、このマツカワの稚魚の放流を行っています。

この海域では資源保護のため、

海区漁業調整委員会指示により、全長35cm未満のマツカワは、漁業者も釣り人も海中に還元しなければなりませんので、皆さんもこの内容を守るようお願いいたします。

■問い合わせ先

胆振海区漁業調整委員会
☎0143-24-9812



厚真高等学校教育振興会から 署名協力のお

北海道教育委員会が策定した新たな「高校教育に関する指針」では、1学年3学級以下の高校は再編整備の対象としていることから、町民の皆さんに厚真高等学校の存続についての署名をお願いしました。

町内外から5,162人の署名をいただきました。

本署名書を9月1日に町、町議会、関係機関とともに北海道教育委員会に提出しました。

署名活動にご協力をいただき心から感謝申し上げます。

役場上厚真支所の 臨時職員を募集します

公募

役場上厚真支所では、次により窓口業務一般事務の臨時職員を公募します。

■職種・人数 一般事務・一人
■年齢 40歳以下（平成18年10月1日現在の満年齢）

■勤務条件
・時間 午前8時45分～午後5時15分
・勤務日 土曜・日曜日、祝日を除く毎日

・賃金 月額5,600円
・雇用期間 平成18年10月1日～平成19年3月31日（期間を延長更

新する場合があります）

■応募資格

・パソコン（ワード・エクセル・コーカス）を使える実務経験のある方
・原則として町内在住の方

■応募方法

履歴書に写真（貼付し、役場上厚真支所総務係に提出してください）。

■応募期限

9月25日（月）

■選考方法

面接により行います。後日、応募者に通知します。

期限までに応募がない場合は、任意選考させていただきます。

■問い合わせ先

役場上厚真支所総務係
☎28-2311

巡回行政相談所を開設します

総務省では、行政相談制度について広く国民に理解していただくために、秋の行政相談週間（10月16日から22日まで）を設けています。

この行政相談とは、皆さんから国の行政機関や特殊法人（JR、NTT、郵便局など）などに対する苦情や要望などを、行政相談委員が公平な第三者的立場で問題解決のお手伝いをし、行政の改善に役立てるものです。

次の日程で「巡回行政相談所」を開設します。

相談は無料で、秘密は守られます。悩みや苦情を抱えている方はご相談ください。

■日時・会場

- ・10月17日（火） 午前9時～正午
総合福祉センター
- ・10月17日（火） 午後1時～午後4時
厚南会館

■相談員

行政相談委員 澤山正義さん（表町☎27-3238）

■問い合わせ先

役場総務課広報聴係（☎27-2321内線217）

10月の運転免許証更新時講習の日程

苫小牧交通安全センターで行っている運転免許証更新時講習（優良）の日程をお知らせします。

◆午前10時開講：2日（月）、4日（水）、10日（火）、12日（木）、13日（金）、16日（月）、18日（水）、20日（金）、24日（火）、27日（金）、31日（火）

◆午後1時30分開講：6日（金）、23日（月）

◆午後3時30分開講：3日（火）、17日（火）

※このほかの講習日程（一般、違反、初回）については、下記までお問い合わせください。

※優良は5年以上継続して免許のある方で、過去5年間無事故・無違反の方。

■問い合わせ先 苫小牧地区交通安全協会（☎0144-33-1458）

オータムジャンボ宝くじ

オータムジャンボ宝くじは、1等・前後賞合わせて2億円！当たり実感のある少額賞金も豊富！この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

- 発売期間 9月25日（月）～10月13日（金）
- 抽せん日 10月18日（水）
- 賞金 1等：1億5千万円×26本、前後賞各：2,500万円、2等：1千万円×26本ほか